



県政かわら版

鹿児島県

県政かわら版は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は鹿児島県身体障害者福祉協会 TEL099-228-6271までご連絡ください。

- 1面 ▶ 日頃の備えが命を守る！
- 2面 ▶ ～避難について考えよう～
- 3面 ▶ 観光関連産業の「稼ぐ力」の向上に取り組んでいます！
- 4面 ▶ 情報BOX/特産品プレゼント▶



紙面を読んでクイズに答えよう！

日頃の備えが命を守る！～避難について考えよう～

土砂災害等による被害は、梅雨期から台風シーズンに集中して起こっています。昨年度は、8月の線状降水帯による大雨や、台風第12号の影響により、尊い命が奪われたほか、道路や河川などにも大きな被害が生じました。自分や大切な人の命を守るため、災害への備え・避難について改めて考えましょう！

がけ崩れによる住家被害の状況(始良市)

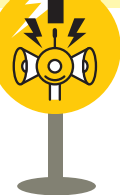


がけ崩れによる道路被害の状況(霧島市)



その

1



新たな防災気象情報について知ろう！

今年5月から、気象庁が発表する防災気象情報が大きく変わりました。

「レベル4大雨危険警報」のように5段階のレベルの数字と一緒に情報が伝えられますので、レベルの数字を見るだけで、とるべき避難行動がすぐに分かるようになりました。

河川の氾濫、土砂災害などの危険度の分布を、地図上で確認できる気象庁の「キキクル」等の災害時に役立つサイトも確認して、早めの避難を心がけてください。

気象庁が発表する気象情報	市町村が発令する避難情報等	
警戒レベル	警報等の種類※	
5相当	レベル5 〇〇特別警報	緊急安全確保
4相当	レベル4 〇〇危険警報	避難指示
3相当	レベル3 〇〇警報	高齢者等避難
2	レベル2 〇〇注意報	—
1	早期注意情報	—

※〇〇には大雨、土砂災害、氾濫、高潮が入ります

住民がとるべき行動

今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動
すでに安全な避難ができず、命が危険な状況

危険な場所から全員避難
台風などにより暴風が予想される場所は、暴風が吹き始める前に避難を完了

避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など

避難行動を確認
(避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど)

災害への心構えを高める

警戒レベル4までに必ず避難しましょう



その

2



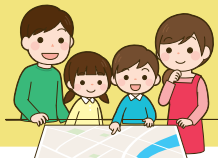
速やかな避難のために事前確認を！

ハザードマップで危険箇所を確認

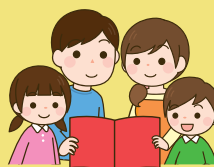
自宅や職場、学校周辺に危険箇所がないか



国土交通省ハザードマップポータルサイトで自宅周辺などのハザードマップを確認



避難先、避難経路を確認



自治体のハザードマップなどで最寄りの避難所や安全に避難できる経路を確認

家族や地域で話し合おう

災害時の連絡方法や役割分担などについて、家族や地域の集まり等の機会に事前に確認



県民の皆さまへ

昨年8月の大雨及び台風第12号においては、県内各地で甚大な被害が発生しました。線状降水帯の影響による大雨は通年で発生し得る状況ですが、これからの本格的な梅雨期や台風シーズンを迎えることで、災害発生リスクがさらに高まります。災害のおそれがある場合には、気象庁が発表する防災気象情報や市町村が発令する避難情報等をこまめにチェックしておくことが大切です。日頃から、一人ひとりが災害に対する意識を高め、避難所や避難経路等を確認するなど、防災対策に取り組みましょう。

こちゃんクイズ!

雨による災害の危険度をリアルタイムに表示する「●●●●」では、自分がいる場所の災害の危険度が確認できます。
*ヒント:2面をチェック!

